

取扱説明書

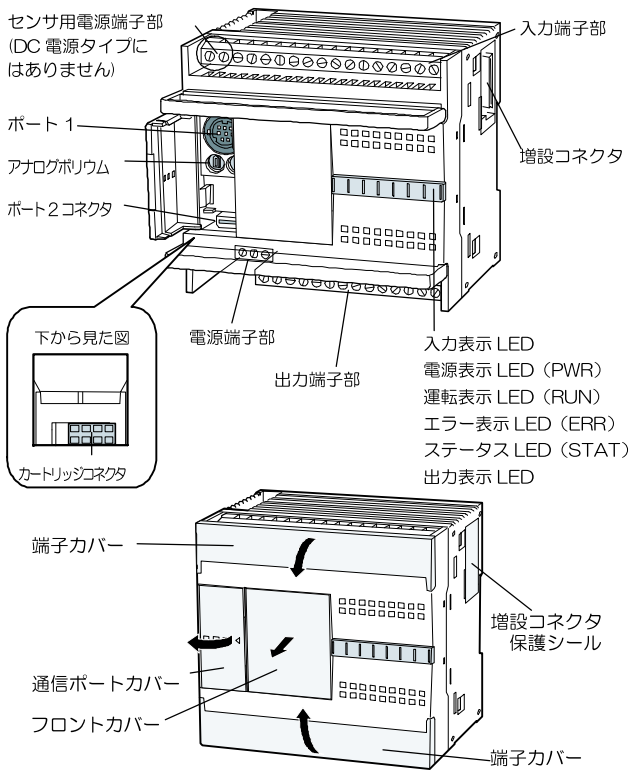


この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書およびインストールマニュアルをよくお読みください。この取扱説明書は最終ユーザー様で保管されるよう手配ください。

1 形番構成

FC5A-C10R2, FC5A-C16R2, FC5A-C24R2 (AC電源タイプ)
FC5A-C10R2C, FC5A-C16R2C, FC5A-C24R2C (DC24V電源タイプ)
FC5A-C10R2D, FC5A-C16R2D, FC5A-C24R2D (DC12V電源タイプ)

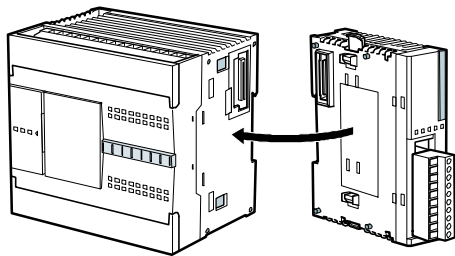
2 名称と機能



3 増設モジュール接続

増設モジュールを増設する場合は、CPUモジュール (FC5A-C24R2, -C24R2C) に貼り付けてある増設コネクタ保護シールをはがして、接続してください。

【増設モジュールを増設可能】 FC5A-C24R2, -C24R2C
【増設モジュールを増設不可能】 FC5A-C10R2, -C10R2C, -C10R2D, -C16R2, -C16R2C, -C16R2D, *C24R2D



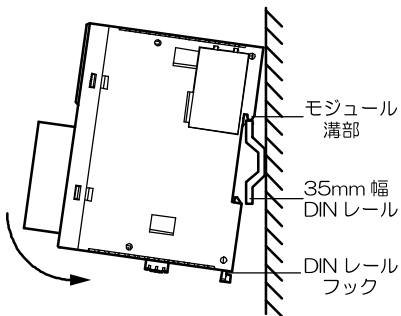
※DC12V電源タイプの保護シールは剥がさないでください。

4 取り付け

詳しい取り付け、取り外し方法は、インストールマニュアルをご参照ください。

【DINレール取付の場合】

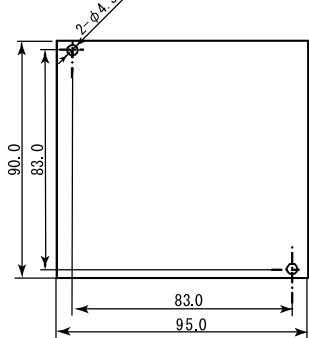
取り付けには必ずDINレールを使用し、止め金具 (BNL6) で固定してください。



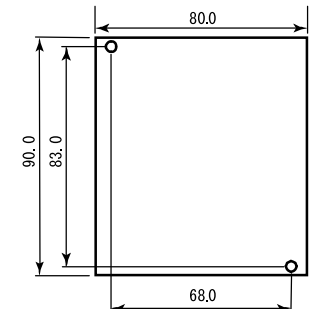
【直付け取付の場合】

取付ねじは、M4ナベリねじ (6mmまたは8mm) を御使用下さい。

【FC5A-C10R2, -C10R2C, -C10R2D, -C16R2, -C16R2C, -C16R2Dの場合】

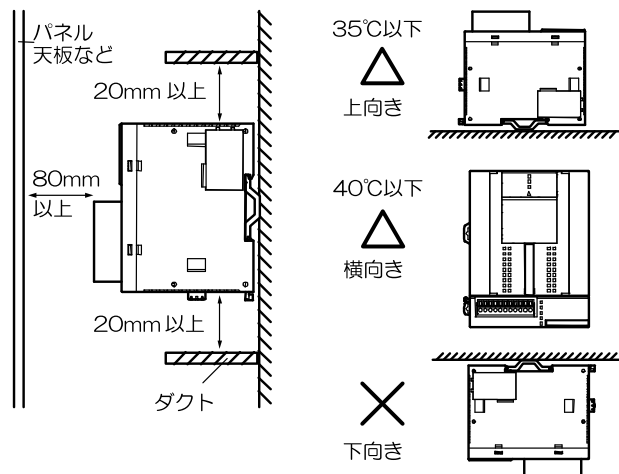
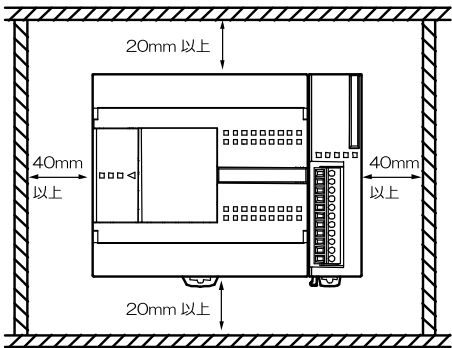


【FC5A-C10R2, -C10R2C, -C10R2D, -C16R2, -C16R2C, -C16R2Dの場合】

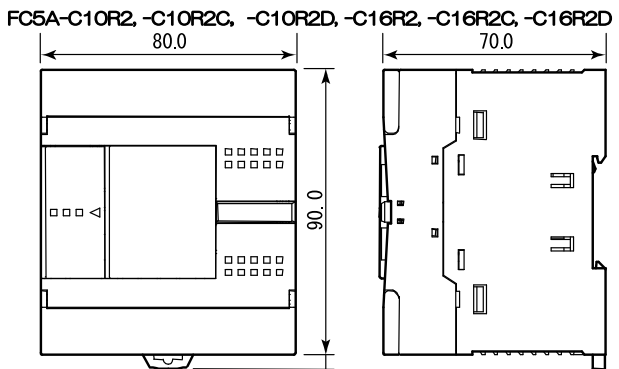
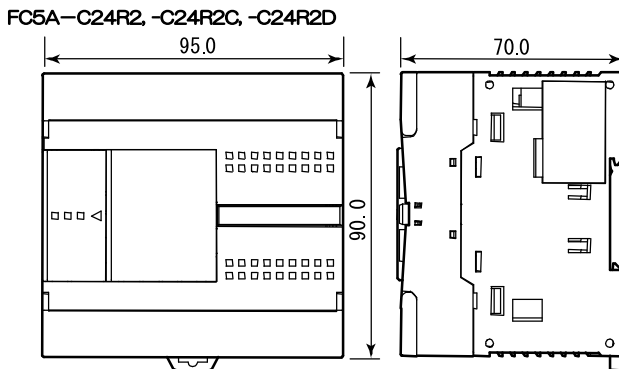


5 取り付け方向

上向きや下向き、および横向きには取り付けないでください。ただし、動作周囲温度が35℃以下の場合は上向き、又は40℃以下の場合は横向きに取り付けることができます。
(正規の取り付け方向の場合は55℃以下)



6 外形寸法

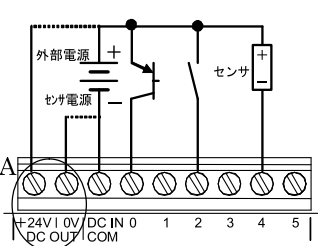


※フック引き出し時の寸法は8.5mmになります。

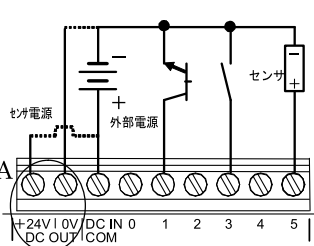
単位: mm

7 入出力配線

DCシンク入力配線例

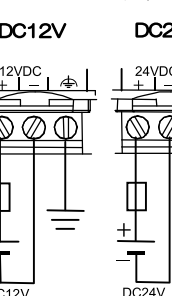


DCソース入力配線例

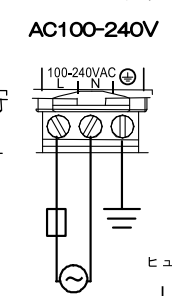


AC電源タイプの場合: 外部DC24V電源を使用せず、上図A部のセンサ電源を使用することも出来ます。
DC24V電源タイプの場合: 上図A部のセンサ電源はありません。外部DC24V電源が必要です。
DC12V電源タイプの場合: 上図A部のセンサ電源はありません。外部DC12V電源が必要です。

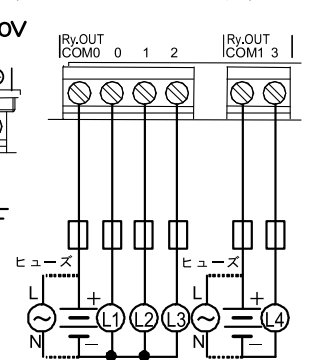
DC電源配線例



AC電源配線例

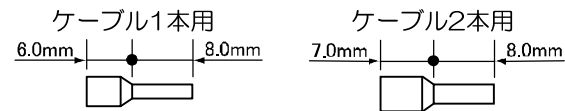


リレー出力配線例



8 適合圧着端子

下記の棒端子を圧着するには、専用の圧着工具 (CRIMPFOX ZA 3) をご使用ください。



(AI 1-8 RD, AI 1.5-8 BK) (AI-TWIN 2×0.75-8 GY)

() 内はフェニックスコンタクト社製の形番

9 推奨ドライバー

マイクロスマートの端子台に配線するには、次の推奨ドライバーをご使用ください。

(フェニックスコンタクト社製形番: SZS 0.6×3.5)

安全上のご注意

- 本製品の取り扱いには専門の知識が必要です。
- 本製品の取り付け、配線作業、運転および保守・点検を行う前に、この取扱説明書およびインストールマニュアルをよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- また、この取扱説明書は最終ユーザー様で保管されるよう手配ください。
- 本製品は弊社の厳しい品質管理体制のもとで製造されておりますが、万一本製品の故障により重大な故障や損害の発生するおそれがある用途へご使用の際は、バックアップやフェールセーフ機能をシステムに追加してください。
- 取扱説明書、インストールマニュアルに記載の指示に従って取り付けしてください。
- 取り付けに不備があると落下、故障、誤作動の原因となります。
- 使用条件が、取扱説明書やインストールマニュアルの内容と相違ないことを必ずご確認ください。
- 内容に不明な点がある場合は、使用する前に弊社までご相談ください。
- 本取扱説明書では、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを「警告」「注意」として区別しています。それぞれの意味するところは以下のとおりです。

警告

- 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- 取り付け、取り外し、配線作業および保守・点検は必ず電源を切って行ってください。感電および火災の危険があります。
- 非常停止回路やインタロック回路などはマイクロスマート以外の外部回路で構成してください。
- これらの回路をマイクロスマートのシステムで構成するとマイクロスマートが故障した場合、機械の暴走、破損や事故のおそれがあります。

注意

- 取扱いを誤った場合、人が障害を負うか物的障害が発生する可能性があります。
- 本製品は装置内への組み込み設置専用です。装置外には設置できません。
- カタログ、インストールマニュアルに記載の環境下で、ご使用ください。
- 高温、多湿、結露、腐食性ガス、過度の振動・衝撃のある所で使用すると、感電、火災、誤動作の原因となります。
- 本製品の使用環境汚染度は「汚染度2」です。
- 設置、配線作業時に配線くずやドリル加工による金属の切り粉などが、本製品内部に入らないように注意してください。配線くずなどが本製品内部に入ると、火災、故障、誤動作の原因となります。
- 配線は印加電圧、通電電流に適した電線サイズを使用し、端子ねじは推奨締め付けトルク (0.5N・m) で締め付けてください。
- 本製品の電源ライン、出力モジュールの出力ラインには印加電圧、通電電流に適したIEC60127承認ヒューズをご使用ください。(推奨:リテル社 5×20mm スローブロー型 218000 シリーズ/タイプT) (マイクロスマートを組み込んだ機器を欧州に出荷する場合に適用)
- サーキットブレーカをご使用の場合は、EU承認品をご使用ください。(マイクロスマートを組み込んだ機器を欧州に出荷する場合に適用)
- 出力モジュールのリレー、トランジスタなどの故障により出力がONまたはOFFの状態になったままになることがあります。重大事故の可能性のある出力信号については外部に状態を監視する回路を設けてください。
- センサ電源は、マイクロスマートに接続するセンサの電源供給以外の用途では使用しないで下さい。
- 分解、修理、改造等は行わないでください。

ユーザーサポート情報

最新のインストールマニュアルを、下記 URL よりダウンロードして下さい。ご利用には、メンバー登録が必要となります。
[メンバーサイト] <https://www.idec.com/jpia/member/member.html>

IDEC株式会社

<http://www.idec.com>

本社 〒532-8550 大阪市淀川区西宮原1-7-31 TEL 06-6398-2500

取扱説明書でご不明な点が御座いましたら、下記の技術問い合わせ窓口へお問い合わせ下さい。

お問い合わせ時間: 9:00~12:00/13:00~17:00

(土・日曜日、祝日および弊社休日を除く)

【技術問い合わせ窓口】

東京: 03-5782-7680 名古屋: 052-732-2712 大阪: 06-6398-3070

広島: 082-242-7110 福岡: 092-474-6331